

## 令和4年度 第4回 Digital Innovation City 協議会総会 議事録

- 日時：2023年3月28日（火）16時10分～17時00分
- 場所：WEB会議
- 参加者：構成員8者各委員

### ■ 議事：

#### <各 PT の開催結果>

- 事務局より、議事進行の都合上、本議題の説明は行わず、資料配布のみとする旨を説明した。

#### <モビリティ・物流 PT の継続実証プロジェクトについて>

- 企画提出者より、実証企画「AI ツーツケースによるインクルーシブな移動の実証」を説明した。
- 企画提出者より、実証企画「PARTNER MOBILITY ONE with PiiMo による先進観光サービスの実証」を説明した。

#### <次年度以降の DIC の進め方について>

- 事務局より、次年度以降の DIC の進め方について説明した
- 構成員からの主な意見
  - ・ 各 PT のテーマについて、防災・防犯やモビリティについては、エリア事業者にとっては切実な課題のあるテーマであるから議論が進みやすいと考えられる。
  - ・ 単に新技術の実証に終始せず、エリアの「方向性」や「目的」を持ち、どのような技術を導入するか、どのようなスタートアップと連携するか、知見のある方を交えて議論を重ねていきたい。
  - ・ エリアの夏季イベントの再開を受けて、DIC 協議会による連携した取り組みのきっかけとしていけるとよいのではないかと。
  - ・ エリアへの 5G 普及促進やエリアでのドローンの法的な整備が整えば、実証したい企業も存在するため、DIC の取組と連携させていただきたい。
  - ・ エリアを最先端の科学技術の実験場にしていきたい。
  - ・ 新型モビリティの分野では、インフラ整備の観点から、行政や地域の連携なくして実装はあり得ない。短期・中期・長期の目線で引き続き連携協力をお願いしたい。
  - ・ DIC は 2022 年 3 月の設立から 2 年間で大きく進捗している。
  - ・ 実証予算が限られて大規模なスケールが出来ずに終わる課題については、広報周知を拡大して多くの事業者と関わりを持つことで規模を拡大して、まち全体の盛り上げにつなげていくべきだろう。

<令和5年度のスケジュール等について>

- 事務局より、令和5年度の体制やスケジュールについて説明した。
  - ・ 令和5年度のDIC協議会体制については、引き続き4つのPTと1つの検討会で進める
  - ・ 令和5年度の企画募集について、4月に企画選定・審査を行い、5月の第一回総会で企画決定を行う予定である
  - ・ 次年度の第1回総会は5月の上旬に開催する予定である

以上